令 和 ７ 年 度 協 働 事 業 提 案 書

令和６年　月　日

神奈川県知事　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 提案者 | 郵便番号 |  |
|  | 住　　所 |  |
|  | 氏　　名（団体名称及び代表者氏名） | |
|  |  | |
|  |  | |

次の令和７年度協働事業を提案します。

事業の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事　業　名 |  |
| 部　門 | 該当する部門に〇をしてください。  　一般部門　・　課題部門 |
| 事　業　分　野 | 該当する活動の分野に〇をしてください。（複数回答可）活動分野が複数の場合、主となる活動分野１つに◎をしてください。  保健、医療又は福祉の増進　　　社会教育の推進　　　まちづくりの推進　　　観光の振興  農村漁村又は中山間地域の振興　　　学術、文化、芸術又はスポーツの振興　　　環境の保全  災害救援　　　地域安全　　　人権の擁護又は平和の推進　　　国際協力  男女共同参画社会の形成の促進　　　子どもの健全育成　　　情報化社会の発展　　　科学技術の振興  経済活動の活性化　　　職業能力の開発又は雇用機会の拡充の支援　　　消費者の保護  団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助　　　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 事業の目的及び概要 | ［目的］  ［概要］ |
| 県との協働の必要性 |  |
| 事　業　費 | ［総事業費］　　　　　　円　　　　［負担金希望額］　円 |
| 事業実施期間 | 年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日  負担の継続を希望する場合は継続希望年度に○をしてください。  令和８年度　令和９年度　令和10年度　令和11年度 |

1枚に収めてください。←提出時に削除してください。

団体調書（団体の場合）又は活動経歴書（個人の場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名  ※個人にあっては氏名 |  |
| 団体ホームページ | URL： |
| 活動開始日 | 年　　月　　日　(法人設立認証日： 　　年　　月　　日) |
| 構成員数（会員数）  ※団体のみ |  |
| 役員（主たる役員の役職、氏名及び肩書き）  ※団体のみ |  |
| 団体設立の経緯  ※個人にあっては活動開始の経緯 |  |
| 団体の目的  ※個人にあっては活動の目的 |  |
| 主な活動 |  |
| 団体の年間予算  （令和６年度） | |  |  |  | | --- | --- | --- | | 〔収入の部〕 |  | 〔支出の部〕 | |  |  |  | |  |  |  | |  |  |  | |  |  |  | | 計 |  | 計 |   会計期間（　　年　　月　～　　　年　　月） |
| 過去の助成実績 |  |
| 令和７年度の他の助成金申請予定 |  |
| 事業実施期間における消費税の課税有無 | 有　　　・　　　無 |

1枚に収めてください。←提出時に削除してください。

協働事業計画書（協働事業提案書添付用）

|  |  |
| --- | --- |
| １　現状における課題認識 |  |
| ２　個別事業の内容 | ［個別事業名］  ※複数の場合、事業１○○事業、事業２○○事業と記載  ［目標］  ［成果］  ［内容］  ［実施スケジュール］  ［従事者］  ［実施場所］  ［予算］　　　　　　　　円  ［事業２○○事業］※複数の場合  ［目標］  ［成果］  ［内容］  ［実施スケジュール］  ［従事者］  ［実施場所］  ［予算］　　　　　　　　円  ［事業の予算総額］　　　　　　　　円 |
| ３　協働を希望する県の所属、県に期待する役割及び協働の成果、他の関係者との連携 | ［協働を希望する県の所属］  　　　局　　　　（室）課  ［県に期待する役割］  該当するものに○をした上で（複数回答可）、その具体的内容を記入してください。  1.企画立案・計画策定への参画　2.資金助成　　3.契約関係の構築  4.イベント等の共催　　　　　　5.活動の場の提供  6.情報の提供・交換・共有　　　7.広報の分担　　　8.後援名義の使用  9.県関連部署との調整　　　　　10.市町村や国等の行政機関との調整  11.その他（　　　　　　　　　　　）  ［県と協働することで期待できる具体的な成果］  ［事業実施に当たっての連携内容等］  ※県以外の関係者と連携する場合は、連携の内容、連携の理由、合意形成の状況をあわせて記入してください。   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 連携の内容（役割分担） | 連携の理由 | 合意形成の状況 | |  |  |  | |
| ４　事業の実施体制 | ①総括責任者  ②個別事業の責任者  ③専門性のアピール |
| ５　事業の他団体等への波及性 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| ６　負担金終了後の展望等（ゴールイメージ） | ［事業の展望］  ■事業期間全期間の展望  ■負担金終了後の展望  ［団体の活動］  ■目標  ■組織体制の整備  ■事務所や設備等の整備  ■財政基盤の整備  ■他団体等とのネットワークの構築 |
| ７　前年も同じ事業で応募している場合は、見直した内容や充実させた内容 |  |